

## 新しいALT

11月25日(木)に、ウィリアム・バーツ先生が「次のALTに、野田中学校の生徒の優しさと思いやりを伝えます」と話してくださいました。その次のALTの方を紹介します。

ALTとは、Assistant Language Teacherの略です。日本語に訳せば、外国語指導助手でしょうか。外国語とはいっても、実際には英語になります。したがって、ALTは、英語を母国語とする外国人の先生となります。

新しいALTは、Lorna Fulbrook ローナ・フルブルックさんです。イギリスの方です。イギリスの正式名は、United Kingdom of Great and Northern Ireland グレートブリテン及び北アイルランド連合王国です。

大学では、翻訳(ほんやく)学と通訳(つうやく)学を専攻(せんこう)し、現代フランス語と現代日本語が専門です。語学と異文化の勉強が好きとのことでした。

日本で尊敬する人は、宮崎駿さんです。スタジオジブリの作品が大好きで、一番好きなのは「猫の恩返し」、二番目が「千と千尋の神隠し」だそうです。好きな日本の食べ物というのと、とんかつとラーメンとのことでした。

日本の大学への留学経験があり、日本語も話せる方です。それでも生徒の皆さんは、できる限り英語で話すようにしたほうがよいでしょう。毎日のように学習している英語を実際に使ってみる貴重な機会となるはずです。大切なことは、どんどん話しかけてみることです。そのほうが、ローナ先生もうれしいでしょう。

生徒の皆さんは、将来、福島に残って地元のために貢献(こうけん)する人、福島県の復興(ふっこう)のために力を尽くす人、日本の発展のために力を発揮する人、世界に羽ばたく人材となる人など、様々な道を歩んでいくこととなります。

これからの時代は、世界に羽ばたこうが、福島にいようが、いずれにせよ海外の人たちとコミュニケーションをとりながら仕事をしたり、生活をしたりすることになります。今は、英語力を身に付けようと努力をしていますが、世の中に出れば、英語以外の言語を習得することも必要になるかもしれません。英語を学習して終わりではないということです。

ALTは、皆さんにとって、世界の扉へとつながる窓口のような方です。ローナ先生は、野田中学校と野田小学校に勤務することになります。兄弟でお世話になるご家庭もあるでしょう。

ローナ先生がいらしたら、英語で会話をするのが当たり前となるように、皆さんでローナ先生の取り合いをしてください。そのくらいがいいと思います。ローナ先生と話す皆さんの笑顔、そして、皆さんと話すローナ先生の笑顔を見たいと思います。